

よ も だ そ う え ん
四方田草炎

本展示では四方田草炎(1902-1981)の素描を特集します。四方田草炎は現在の埼玉県本庄市に生まれ、川端龍子に師事した日本画家です。龍子より自身の作品の画題「草炎」を画号として贈られましたが、次第に青龍社を離れ絵画研究会で研鑽を積みます。しかし、戦時下の東京の空襲により本画をすべて焼失してしまいます。戦後、草炎は失意の中、素描に力を注ぎ、多くのすぐれた作品を残しました。今回は、当館に所蔵・寄託されている草炎の素描の中から、戦後の一時期、群馬県の霧積山中の炭小屋で寝起きしながら描いた作品を中心に、身近な動植物を精緻に描写した作品をあわせてご紹介します。対象の本質へと迫る草炎の素描の魅力をどうぞご堪能ください。

No.	作者名	作品名	制作年	技法材質、形状	寸法(縦×横cm)	備考
1	四方田草炎	梅の枝に鳥	昭和時代	墨、鉛筆、淡彩・紙、額装	54.3×84.1	
2	四方田草炎	鳥に楓	昭和時代	鉛筆、淡彩・紙、額装	62.0×91.0	寄託作品
3	四方田草炎	牡丹	昭和時代	墨、鉛筆・紙、額装	132.3×123.8	
4	四方田草炎	林檎	昭和時代	鉛筆・紙、額装	56.6×68.7	寄託作品
5	四方田草炎	枝に鳥	昭和時代	鉛筆、木炭、墨、淡彩・紙、額装	47.0×51.0	寄託作品
6	四方田草炎	野猿	昭和時代	墨、鉛筆、淡彩・紙、額装	70.2×55.3	
7	四方田草炎	鳩	昭和時代	鉛筆・紙、額装	48.0×63.0	寄託作品
8	四方田草炎	橋	昭和時代	木炭、鉛筆・紙、額装	65.0×85.0	寄託作品
9	四方田草炎	山稜	昭和時代	鉛筆・紙、額装	84.0×133.0	寄託作品
10	四方田草炎	風景	昭和時代	墨、鉛筆・紙、額装	66.5×105.3	四方田節子氏寄贈
11	四方田草炎	風景	昭和時代	墨、木炭、淡彩・紙、額装	82.5×125.2	四方田節子氏寄贈
12	四方田草炎	岩山	昭和時代	紙本着色・額装	82.1×119.4	四方田節子氏寄贈
13	四方田草炎	溪流	昭和時代	木炭・紙、額装	152.9×96.1	四方田節子氏寄贈
14	四方田草炎	霧積溪谷	昭和時代	墨、鉛筆・紙、額装	190.0×127.0	四方田節子氏寄贈
15	四方田草炎	春雪	昭和時代	墨、淡彩・紙、額装	74.2×108.5	四方田節子氏寄贈
16	四方田草炎	鳥と溪流	昭和時代	墨、鉛筆、淡彩・紙、額装	72.2×106.0	四方田節子氏寄贈
17	四方田草炎	霧積	昭和時代	墨、鉛筆、淡彩・紙、額装	76.6×54.0	四方田節子氏寄贈
18	四方田草炎	霧積	昭和時代	墨、鉛筆、淡彩・紙、額装	54.3×77.6	四方田節子氏寄贈

* 作品保護のため、会場内の温度・湿度、照度を調整して展示しています。

【次回予告】 「井上有一 東京大空襲」 2月27日(火)～4月8日(日)

昭和20(1945)年3月10日の東京大空襲の苛烈な体験をもとに書かれた作品《噫横川国民学校》と《東京大空襲》(30点組)をご紹介します。